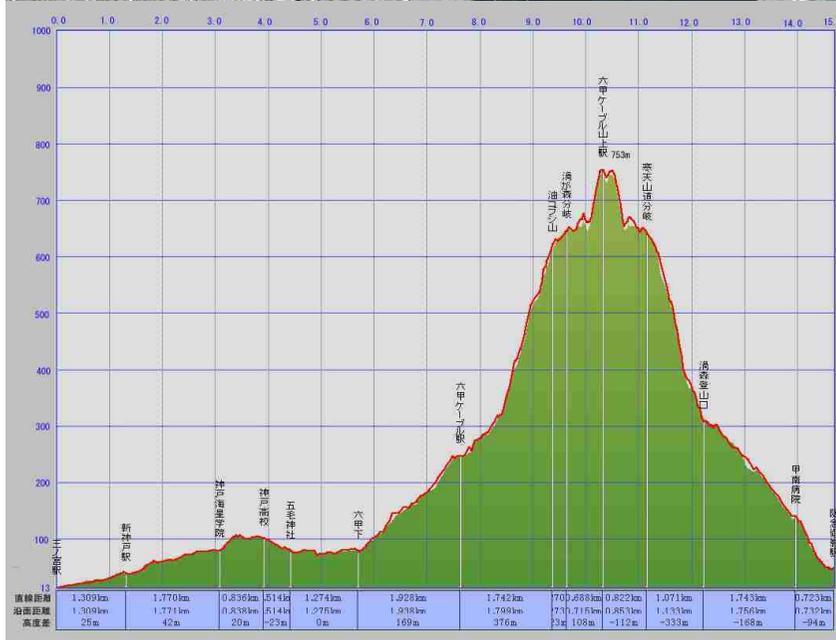
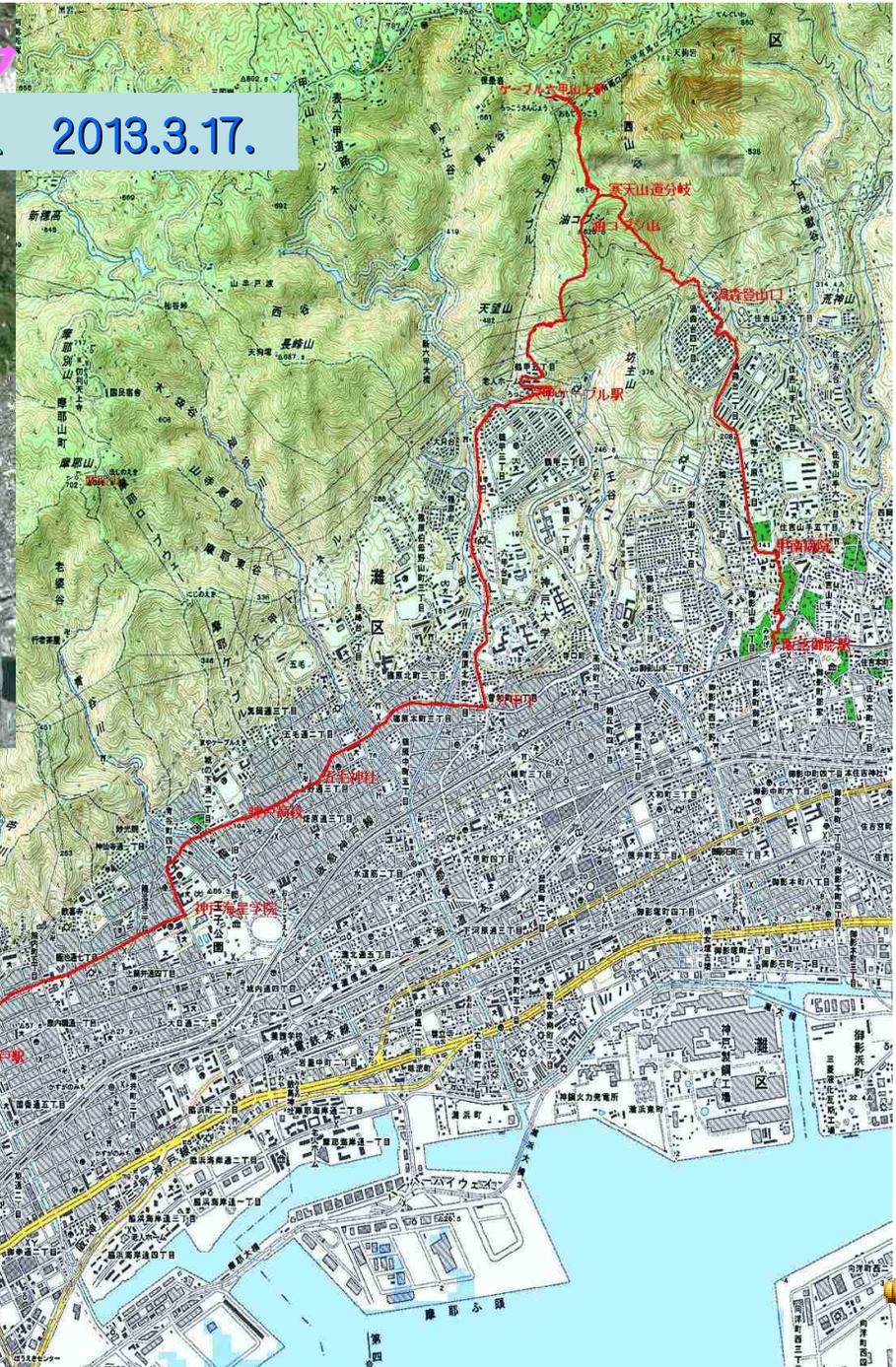
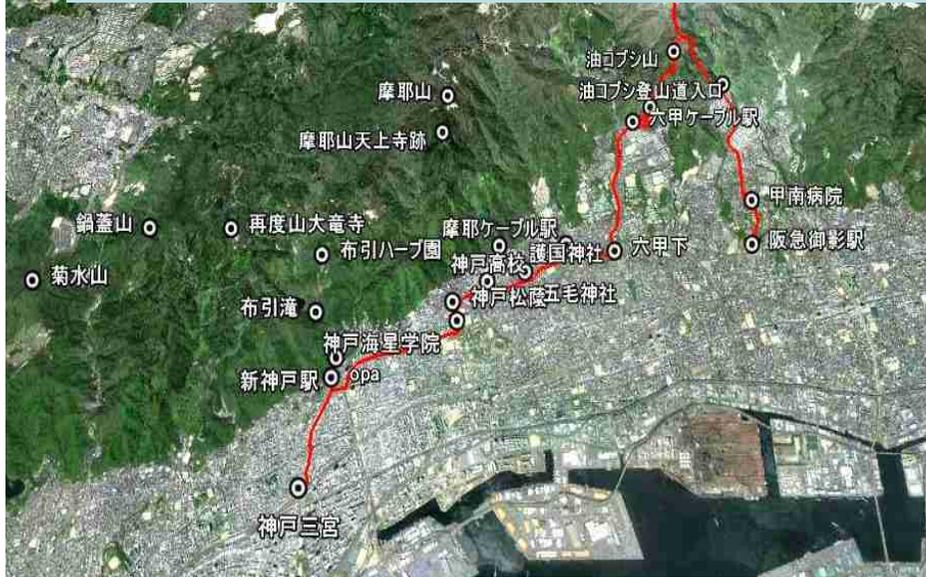


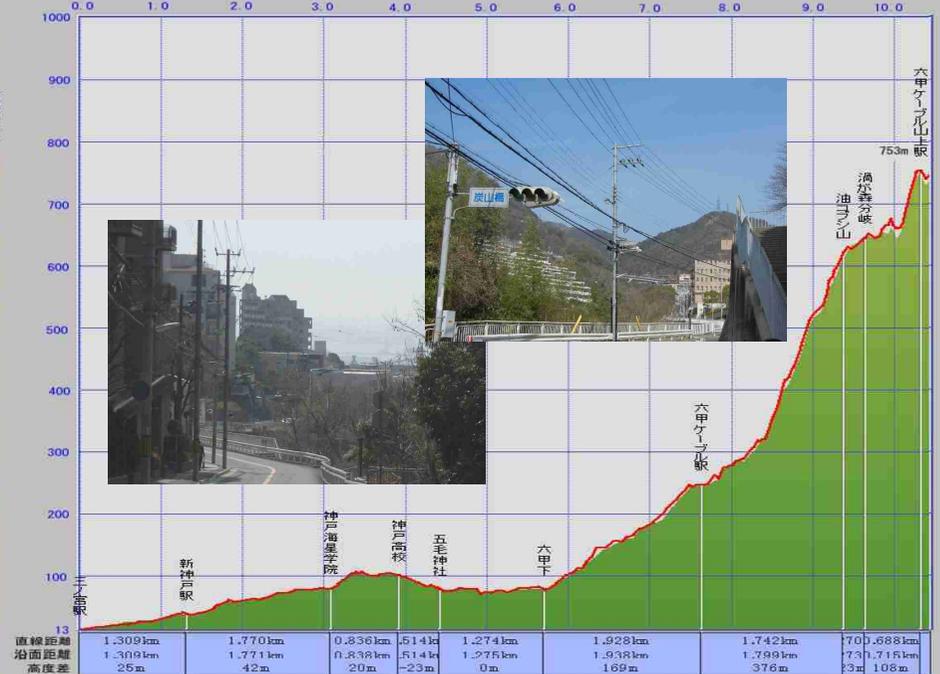
屋久島縄文杉 トレーニングハイク

三宮から 油コブシ登山道を 六甲山上へ 2013.3.17.

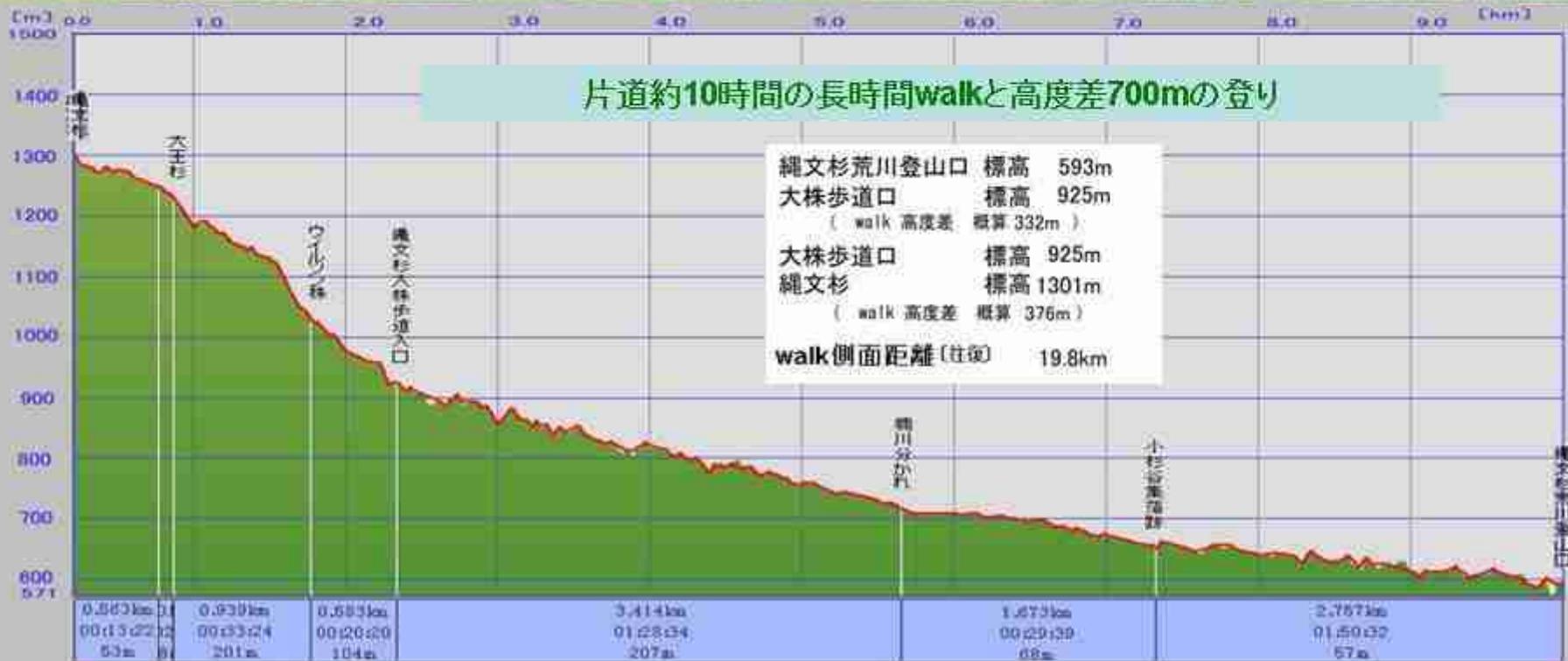


三宮→六甲ケーブル駅へ 市街地を歩いて油コブシ道を六甲山上へ

六甲の山裾に沿う神戸の高台を歩いて 長時間walk後の山登りを経験する

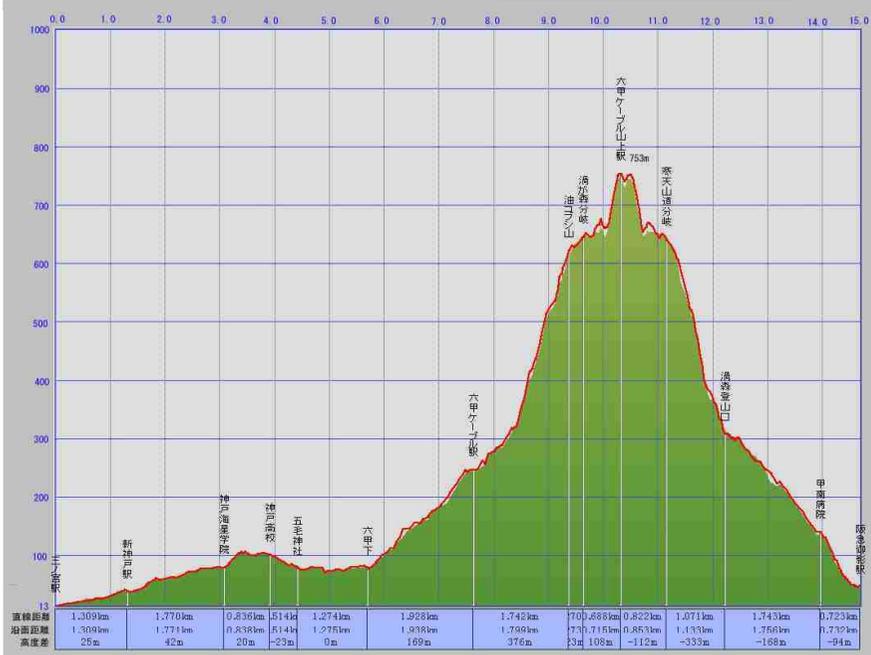
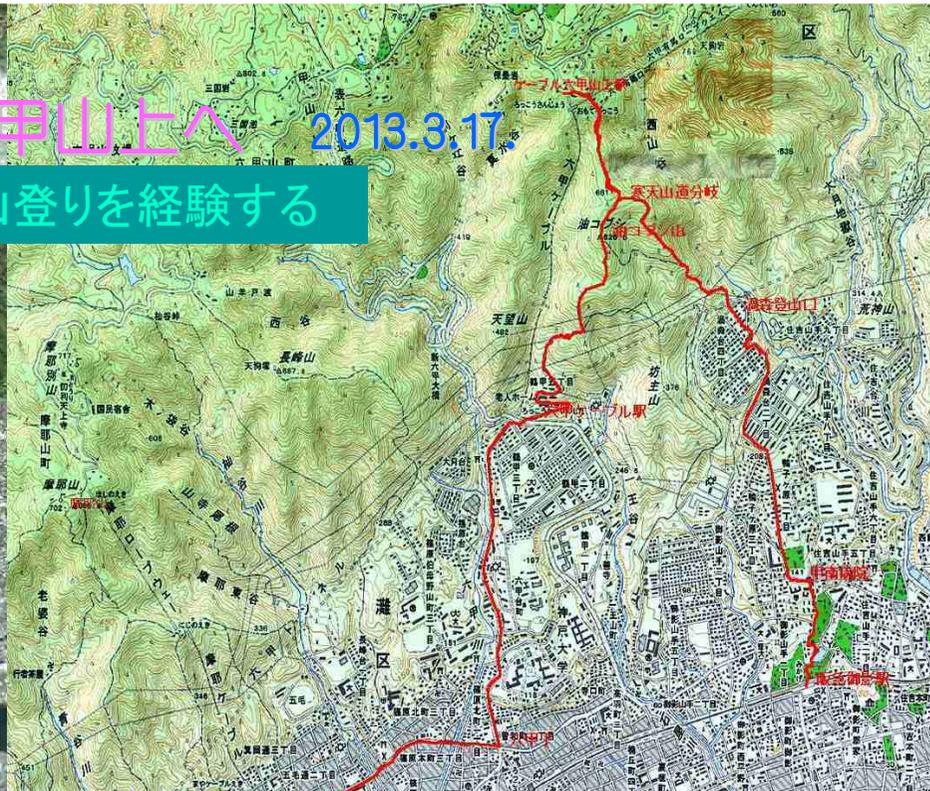
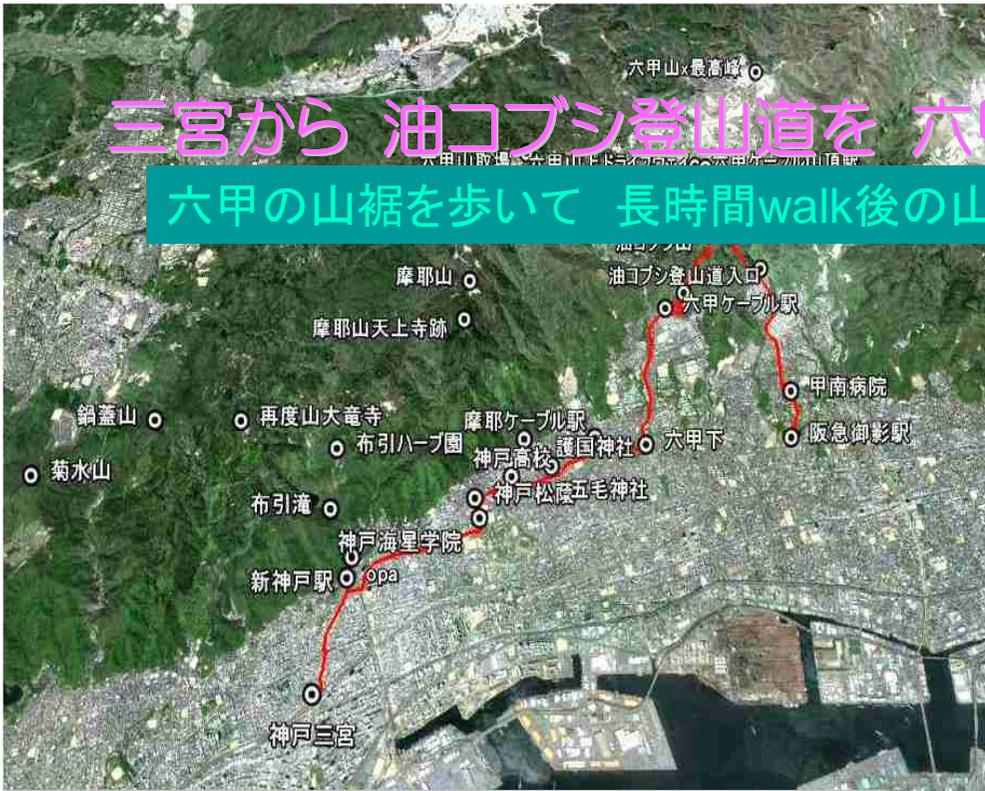




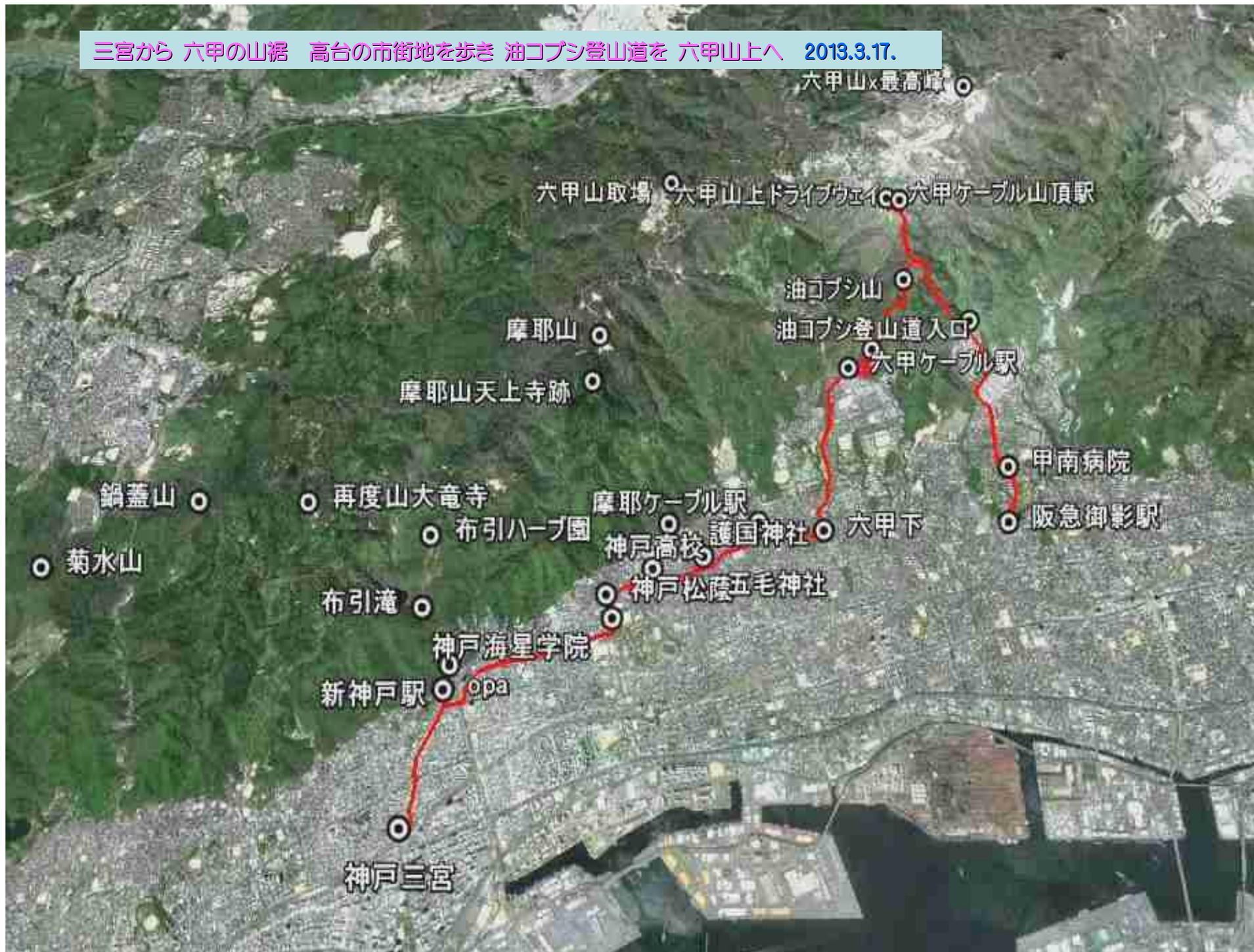


三宮から 油コブシ登山道を 六甲山上へ 2013.3.17.

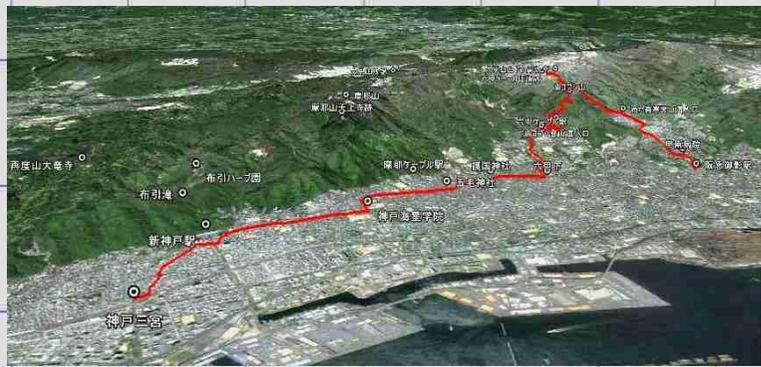
六甲の山裾を歩いて 長時間walk後の山登りを経験する



三宮から 六甲の山裾 高台の市街地を歩き 油コブシ登山道を 六甲山上へ 2013.3.17.



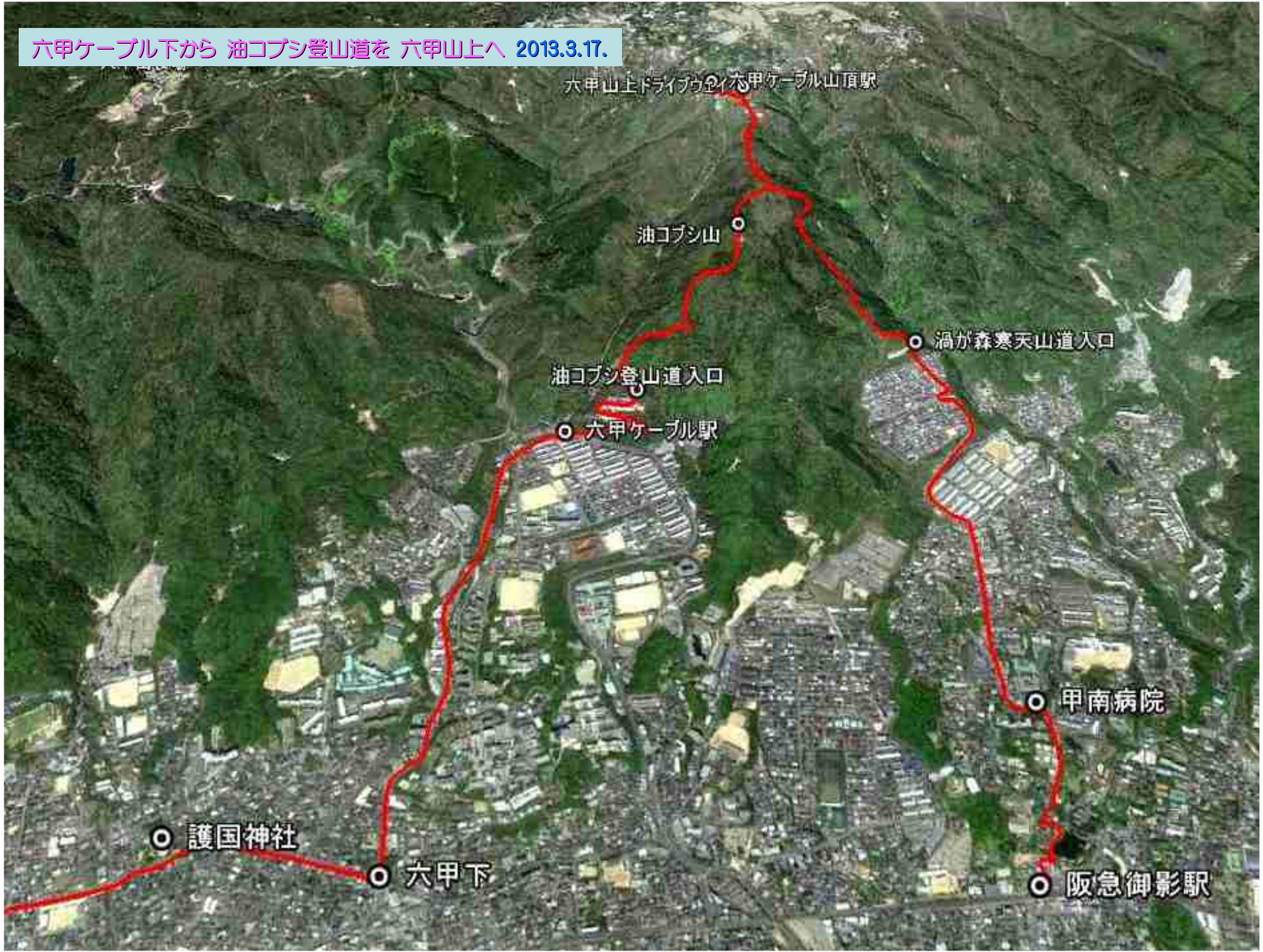
三宮から油コブシ道を六甲山上へ 2013.3.17.
 六甲の山裾を歩いて 長時間walk後の山登りを経験する



神戸三ノ宮駅	標高	13m
六甲ケーブル駅	標高	246m
六甲山上	標高	753m
阪急御影駅	標高	46m
total沿面距離 14.9km 標高差 740m		
●三宮→六甲ケーブル駅	標高差	233m 沿面距離 7.1km
●六甲ケーブル駅→六甲山上	標高差	507m 沿面距離 2.6km
●六甲山上→阪急御影駅	標高差	-707m 沿面距離 5.2km



六甲ケーブル下から 油コブシ登山道を 六甲山上へ 2013.3.17.



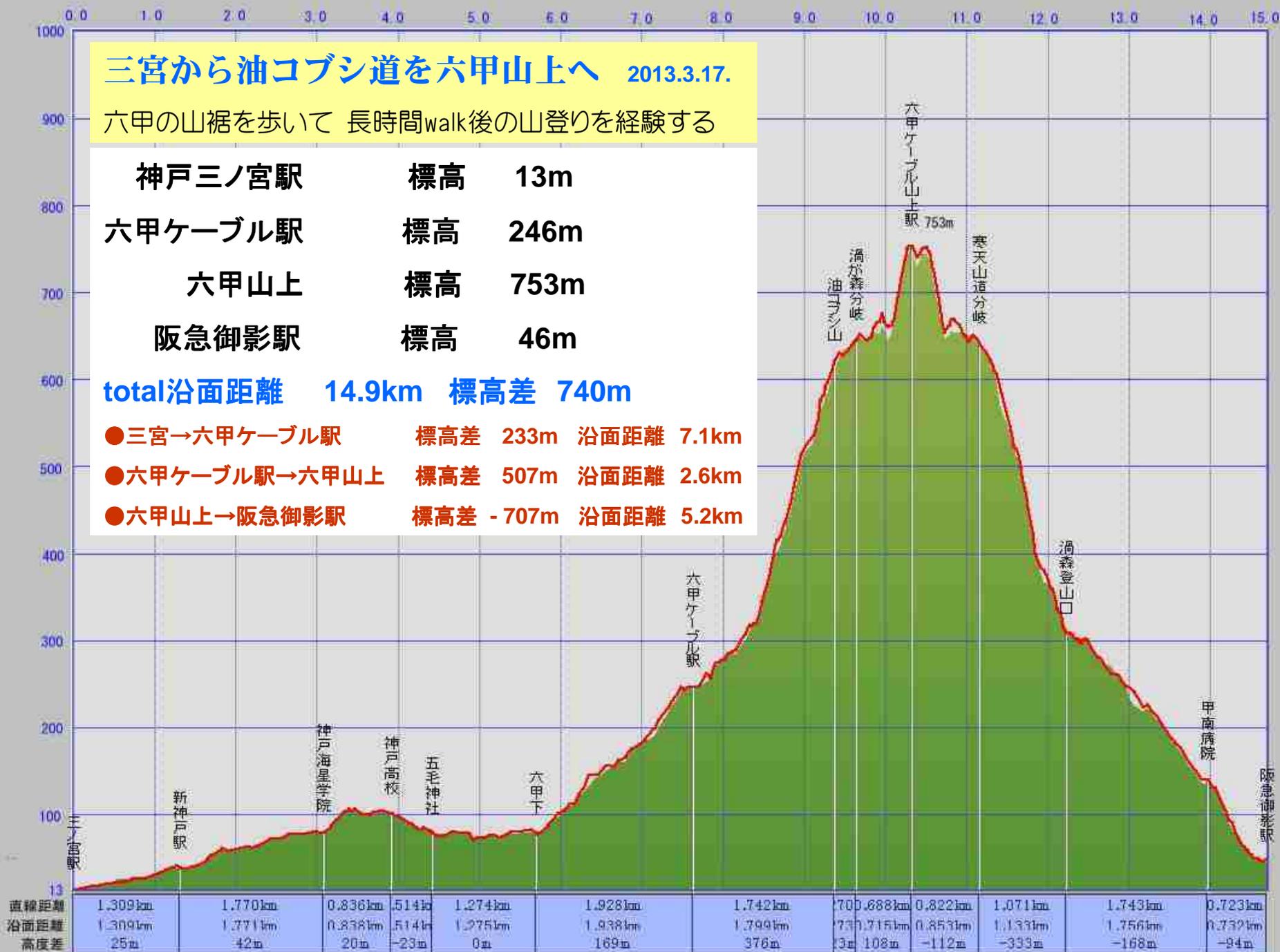
三宮から油コブシ道を六甲山上へ 2013.3.17.

六甲の山裾を歩いて 長時間walk後の山登りを経験する

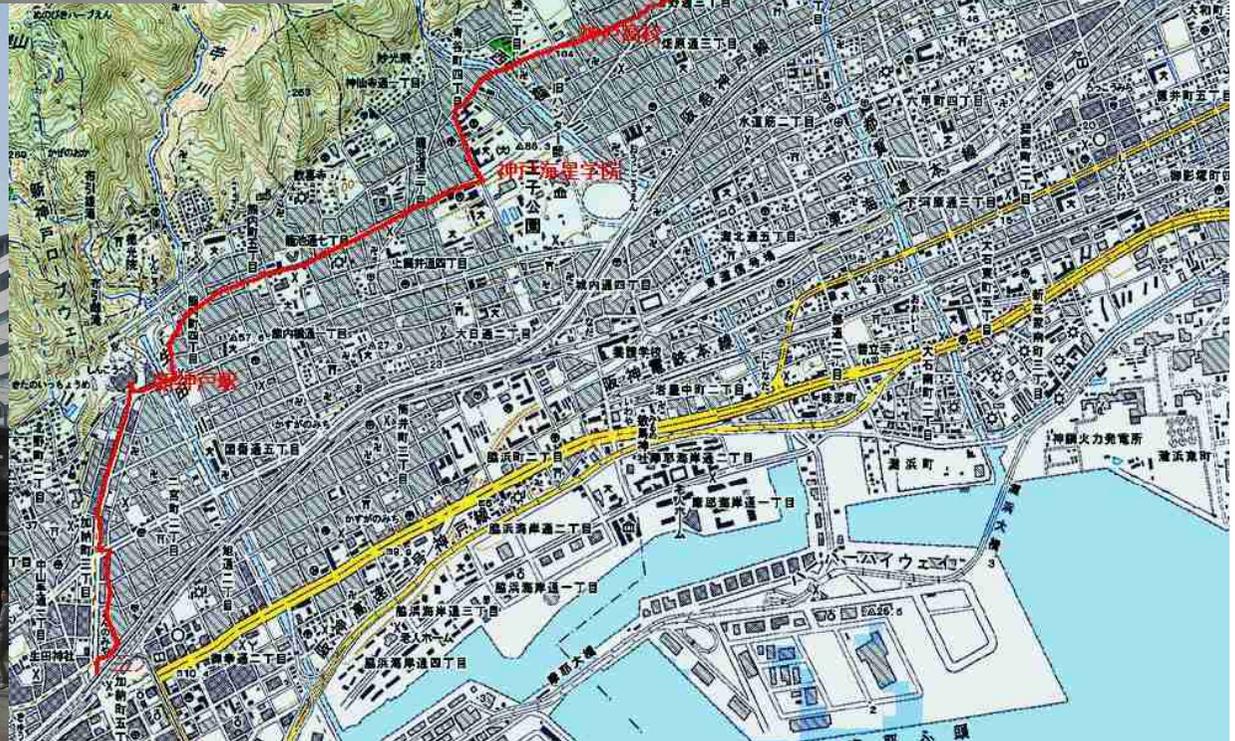
神戸三ノ宮駅	標高	13m
六甲ケーブル駅	標高	246m
六甲山上	標高	753m
阪急御影駅	標高	46m

total沿面距離 14.9km 標高差 740m

- 三宮→六甲ケーブル駅 標高差 233m 沿面距離 7.1km
- 六甲ケーブル駅→六甲山上 標高差 507m 沿面距離 2.6km
- 六甲山上→阪急御影駅 標高差 -707m 沿面距離 5.2km



三宮から六甲ケーブル駅まで 六甲山麓に沿う高台の街をトラバース



三宮から六甲ケーブル駅まで 六甲の山裾 高台の街を東へ

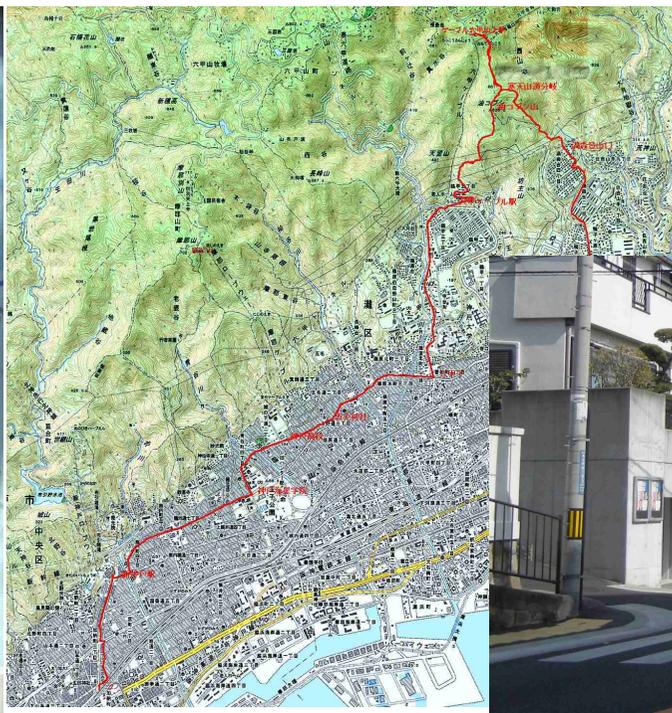
三宮→新神戸→《阪急六甲行のバス道(熊内・青谷・篠原・六甲下(六甲登山口))》→ 鶴甲・六甲ケーブル駅へ

三宮から六甲ケーブル駅のすぐ横から始まる「油コブシ六甲登山道」へ約7km 六甲の山裾に広がる高台の市街地を東へ走る「阪急六甲行」のバス道を歩く。この道筋は山裾の高台に広がる市街地を幾つも谷筋を渡って東へ延びる道で、クロスして一気に海岸部へ延びる坂道や谷川が幾つもつながっている「坂の町神戸」を象徴する道のひとつでもある。また、この道筋には 数多くの高校や大学が建ち並ぶ神戸山手の《学園ロード》でもある。

三宮・新神戸から六甲連山の山裾 高台に広がる町並みの中を 左に摩耶山など連なる山々を眺め、右手に海を遠望しながら、なだらかな坂をつないで東へ延びる大通り。そして、六甲下(六甲登山口)の十字路から、北へ神大キャンパスから鶴甲団地への急坂を登って六甲ケーブル駅横の油コブシ登山道に至る。

神戸の住民は誰も良く知っている道なのですが、考えてみると一気に三宮から六甲ケーブル駅まで歩いたことは一度もない。

また、この高台は 縄文・弥生の時代から数多くの人々が住みついた地で、谷筋を溯り、六甲の山を越えてゆく数多くの道があり、青山道・杣谷道・徳川道・寒天山道などの名前が残り、今もハイキング道として整備されている





新神戸駅前 布引谷から生田川が流れ出る 空にはハーブ園へ向かうゴンドラ 2013.3.17.



新神戸から丘の上を走る野崎通りのバス道を歩く 青谷周辺 2013.3.17.



神戸高校前 校舎の東奥に摩耶山が見えている



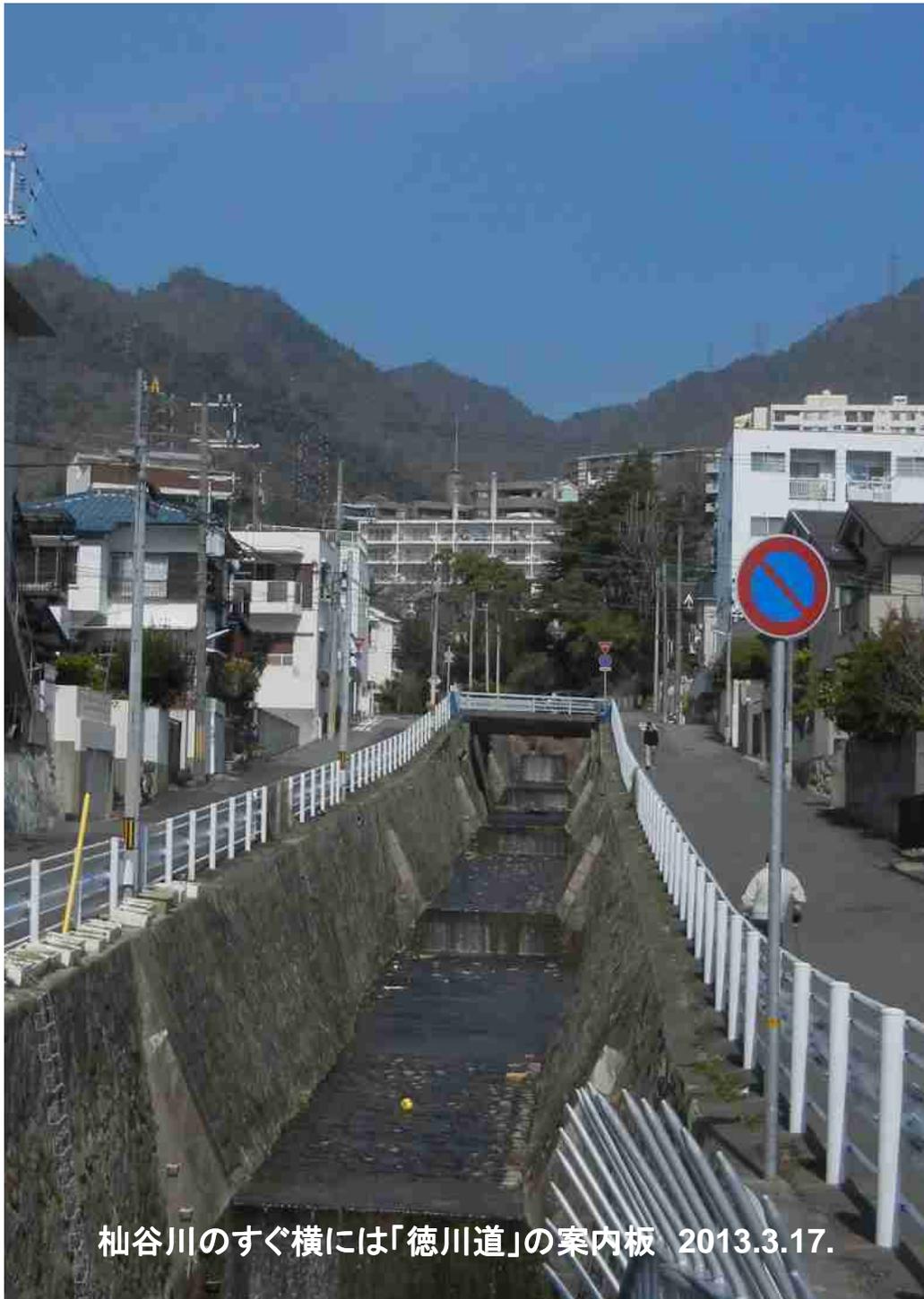
新神戸から緩やかな坂道が神戸高校の前から下りとなり五毛神社前へ 2013.3.17.



五毛神社 2013.3.17.



雨が降ると激流となって流れ下る神戸の川の典型
摩耶山と長峰山の間をまっすぐ流れ下り、すぐ下で 六甲川と合流して都賀川になる杉谷川
また、この周辺は縄文・弥生時代と早くから集落が開けた地である 2013.3.17.



杉谷川のすぐ横には「徳川道」の案内板 2013.3.17.



徳川道

幕末の慶応3年につくられた徳川道は 石屋川畔から徳井・平野・高羽・八幡の各村を通過してここに至り 杉谷を遡り 森林植物園・鈴蘭台・白川・高塚山を経て明石の大蔵谷へと通ずる8里27町9間(約34km)に及ぶ西国街道の付替道である 起点から ここまでは村落の中を通る平坦な道だが ここからはいよいよ山路となりコース中の難所と思われる杉谷へと入っていく 当時のこのあたりはすでに山中であり カナディアンアカデミーまでの急坂も山中と考えると納得できる



すぐ隣の護国神社前からは境内の後ろに柚谷が見えている 2013.3.17.



境内に入ると社殿の西奥に摩耶山が見えている 2013.3.17.



↓六甲ケーブル山上駅

六甲川を渡ると もうすぐに六甲下(六甲登山口)の十字路 2013.3.17.

この六甲川の奥に六甲ケーブル駅 これから登ってゆく油コブシ山が見え、
山の肩のところに頭をのぞかせているのが、六甲山上 六甲ケーブル頂上駅か??



六甲下(六甲登山口)交差点 2013.3.17.

この交差点を左へ曲がって 急坂を登って行けば登山口である



六甲登山口から鶴甲・六甲ケーブル駅へと北へ延びる坂道 2013.3.17.

市街地が広がっているが、《六甲登山口》の名前が示すとおり、ここはもう山の中腹
鶴甲・六甲ケーブル駅へは山へ登る急な坂道がつづく。もう山歩きの一部である



神大キャンパス横から眺める鶴甲・六甲ケーブル駅への坂道 2013.3.17.



六甲川にかかる橋を左に渡ると松蔭大伯母野山 2013.3.17.





炭山橋 奥に谷筋を登ってゆく表六甲ドライブウェイの橋がみえ、
右の山は油コブシ山が見えている 登り日はもうすぐそこ 2013.3.17.



こんな急斜面の谷筋に建ち並ぶマンション 中央にエスカレーターが延びている 2013.3.17.



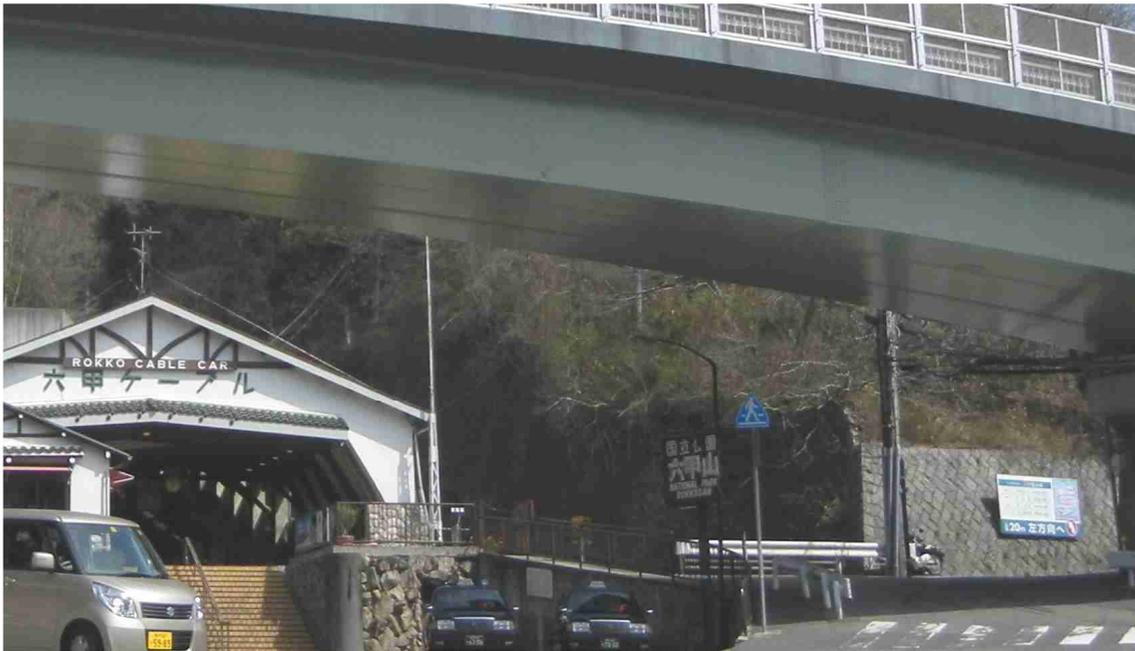
ふりかえると坂道の遠く向こうに海がありました 炭山橋周辺より 2013.3.17.



六甲ケーブル駅 2013.3.17.



六甲ケーブル駅 2013.3.17.



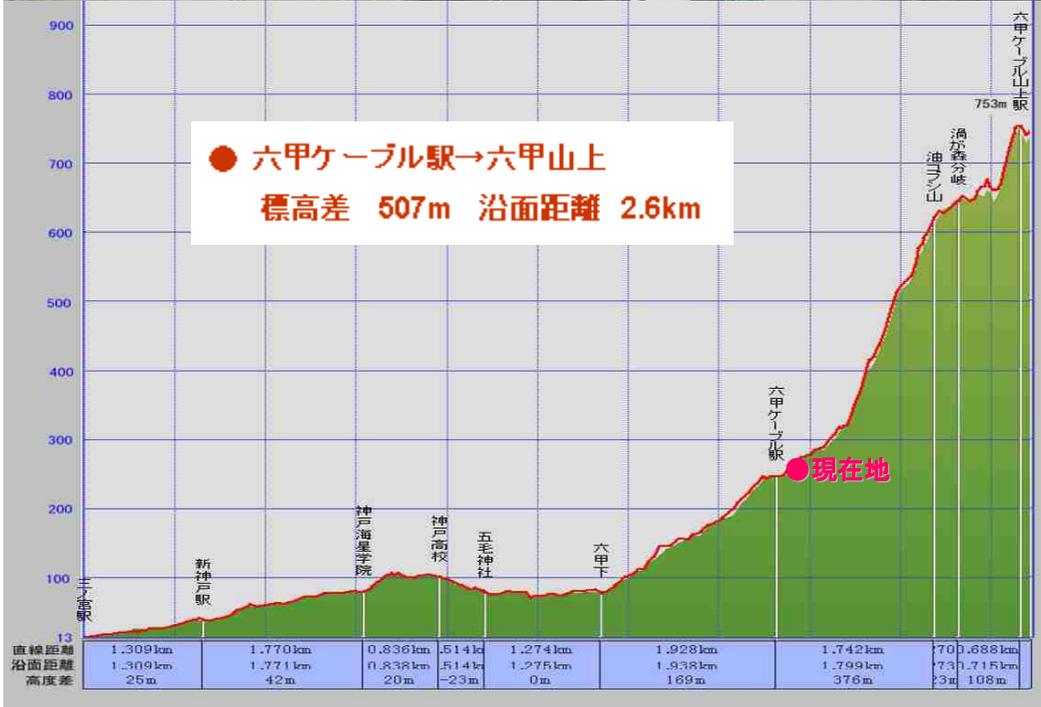
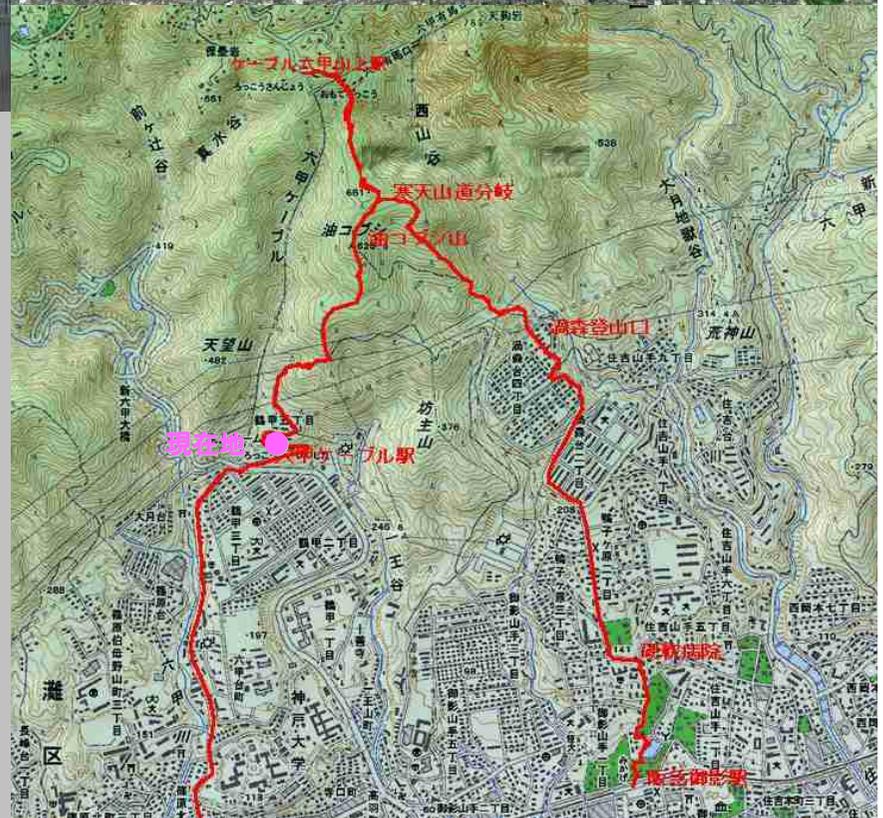
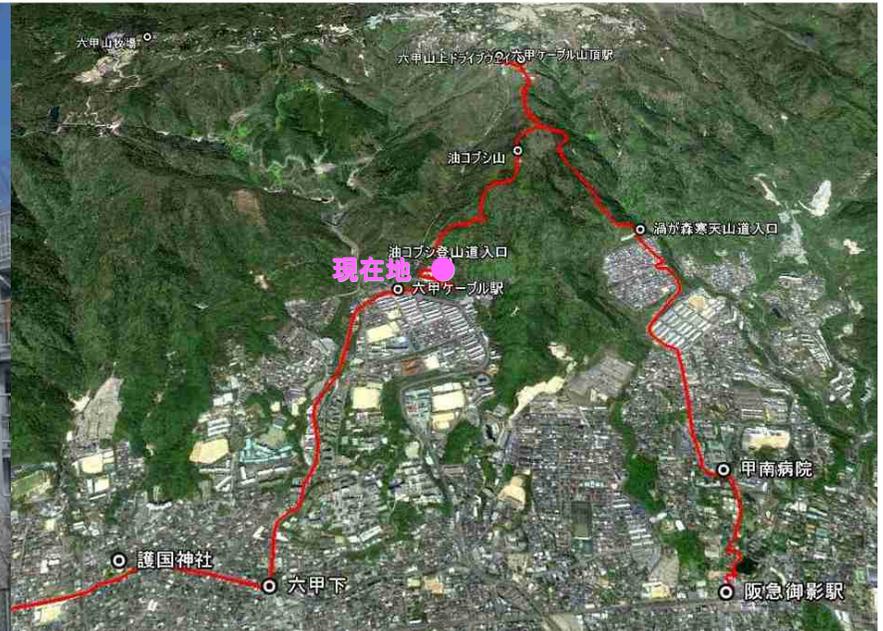
ケーブル駅前の六甲有料道路の橋を潜り抜け、右へ坂道を登ると油コブシの登山道に至る 2013.3.17.



坂道を登り、建ち並ぶ老人ホームの横を抜けたところに油コブシ登山道の入口がある

油コブシ登山道を六甲山上へ











空に見える送電鉄塔に向かって登ってゆく 2013.3.17.

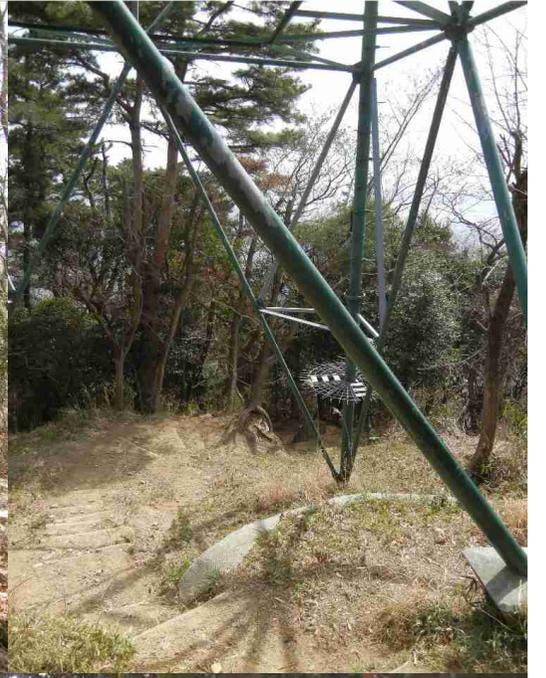




雑木林の中を登ってゆくとまもなく空を行く送電線と鉄塔が見えてくる 2013.3.17.









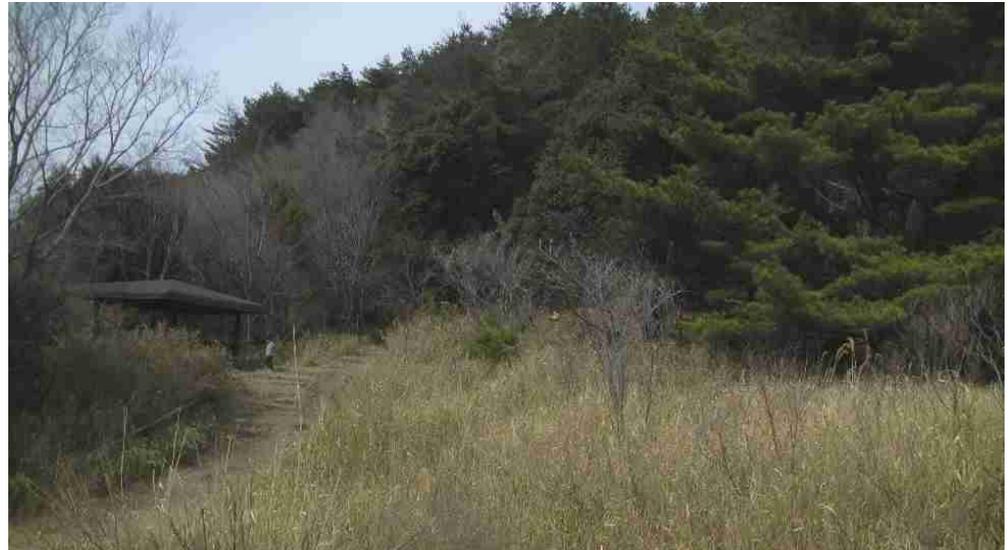
鉄塔を二つぐり、雑木林の中を更に登ると視界が開け、油こぶし山の下の広場に出る
登り続けてきたので、ほっと一息である 2013.3.17.



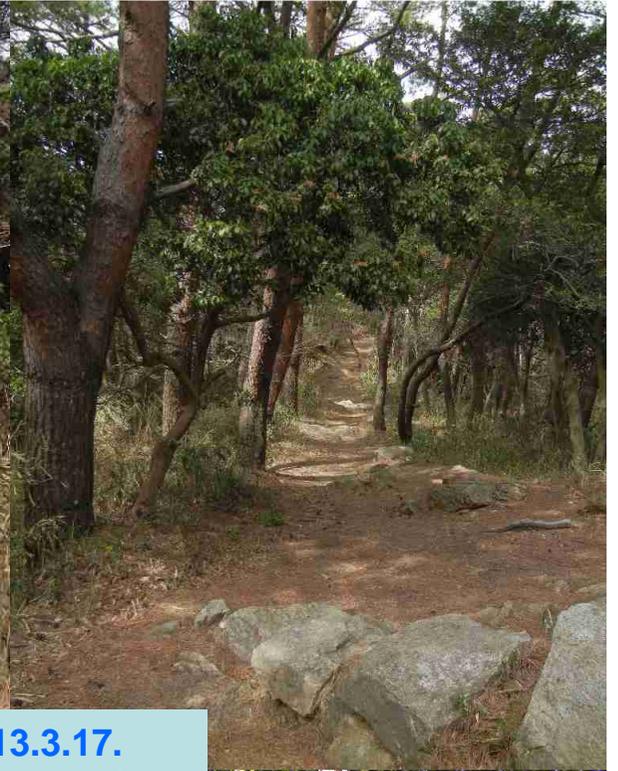
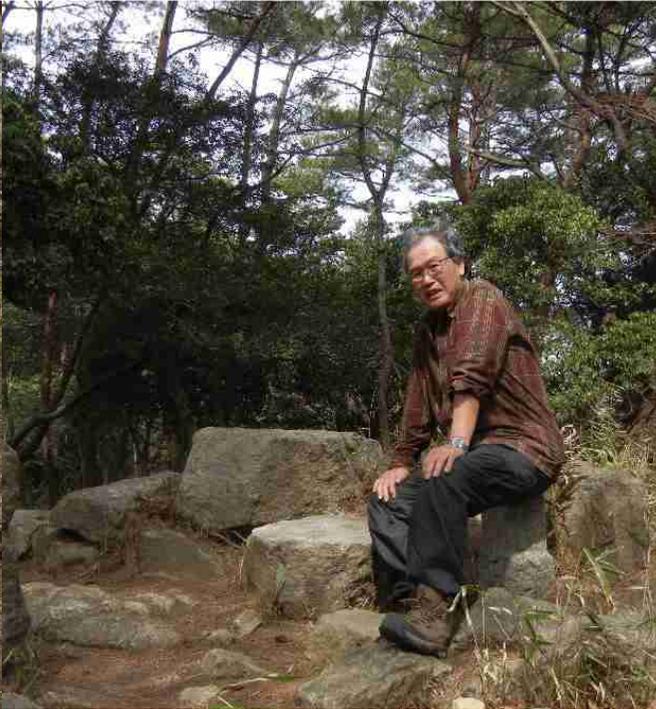
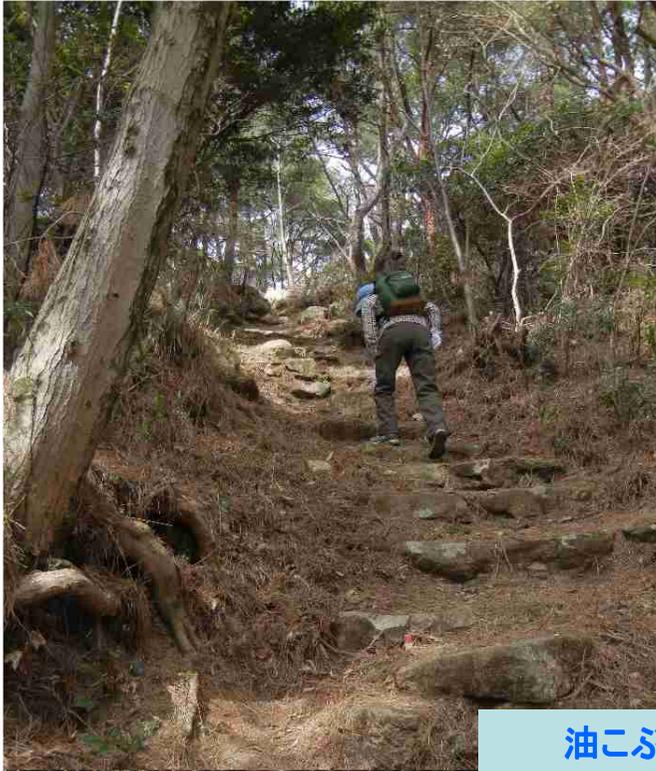
油こぶし山の南側テラス状広場から南側の眺め 2013.3.17.



油こぶし山の南側テラス状広場

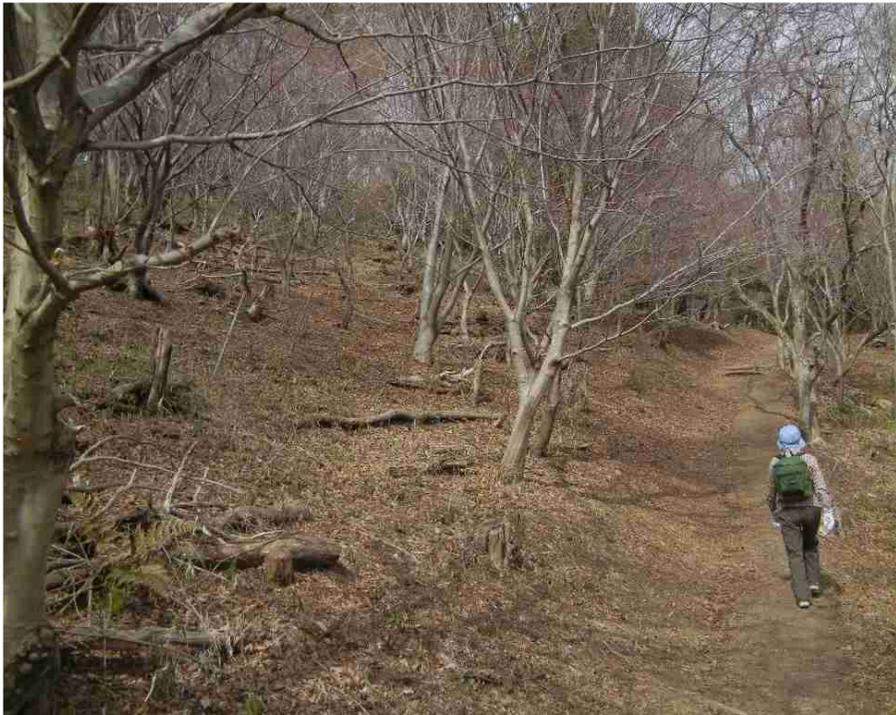


油こぶし山の南側テラス状広場の北側 頂上への道



油こぶし山頂上は林の中 視界が開けない 2013.3.17.
ここまで来るともうキツイ登りはなく 六甲山上はもうすぐである

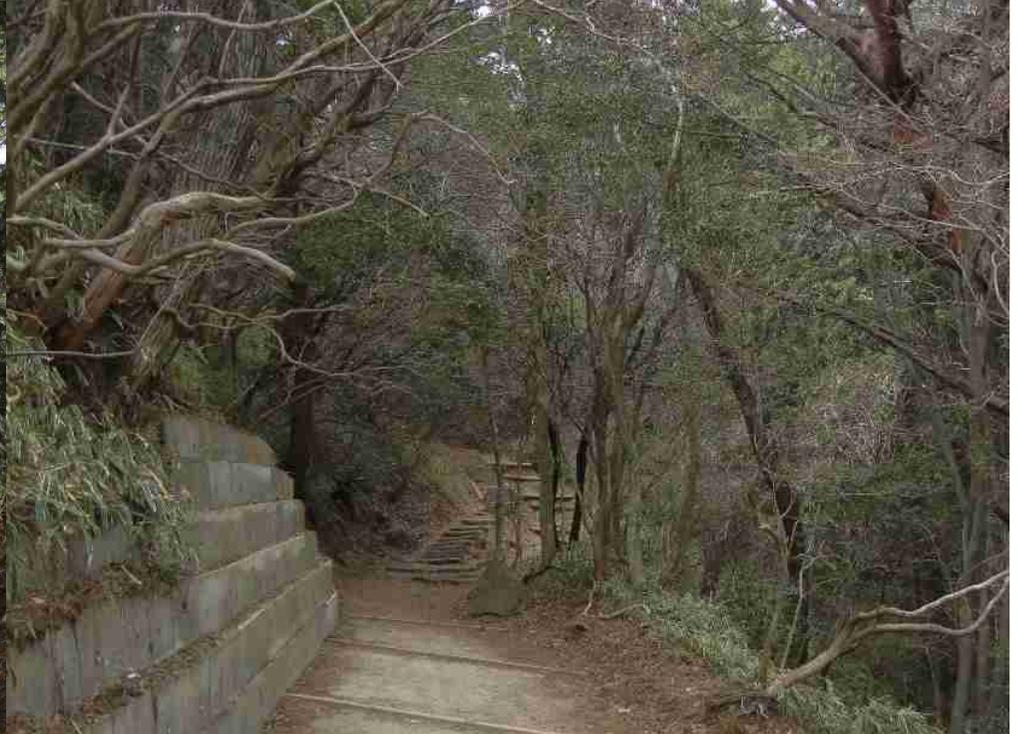


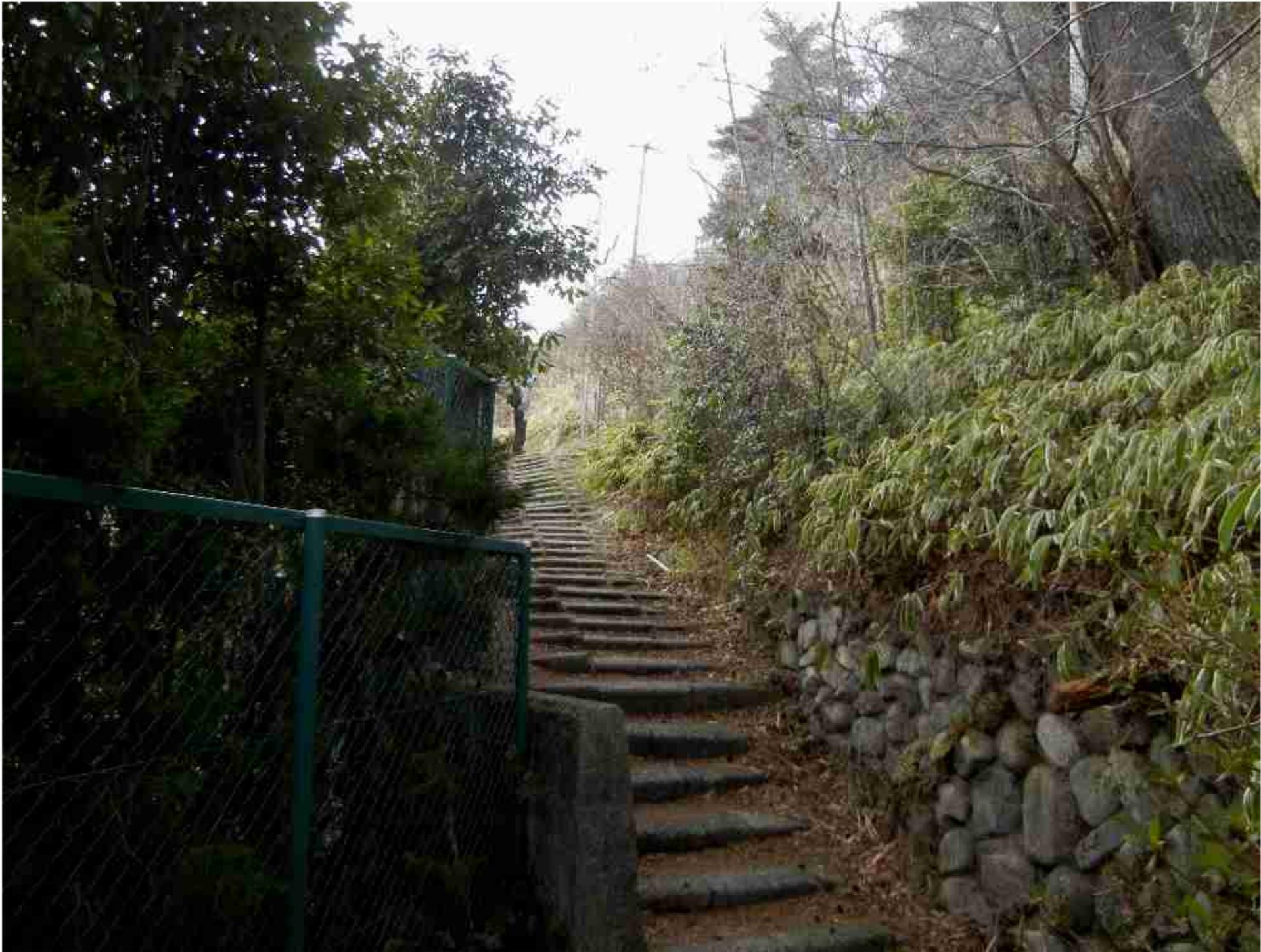


油こぶし山頂から北へ下ったところで、渦が森からの寒天山道道と合流 2013.3.17.



樹間からは 六甲山上の稜線が見え隠れ 頂上は近い 2013.3.17.



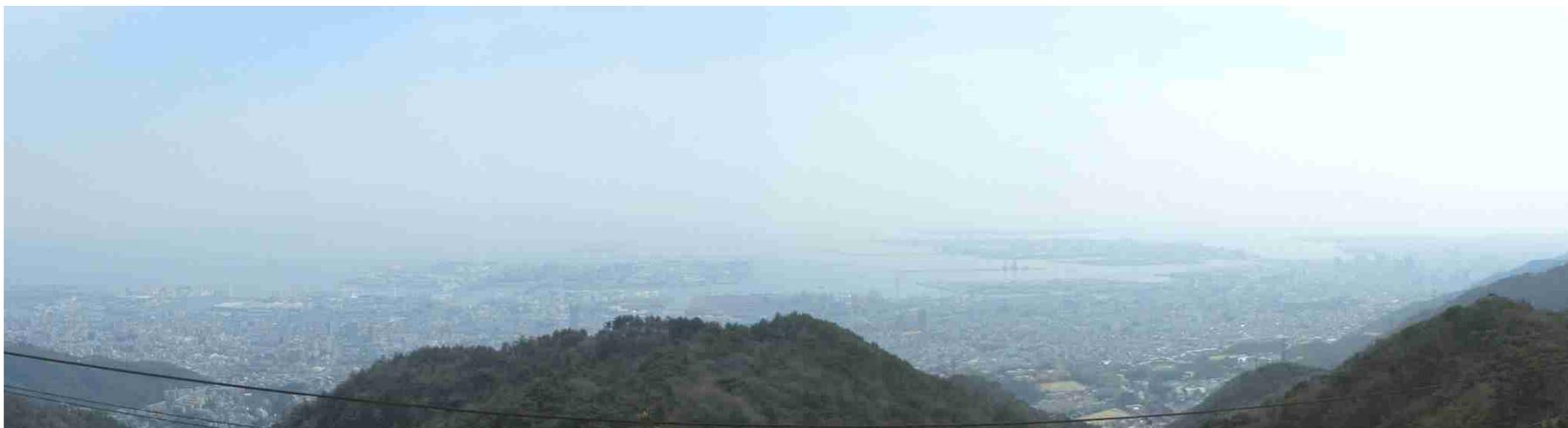




六甲山上のドライブウェイへ ぱっと視界が開ける 2013.3.17.



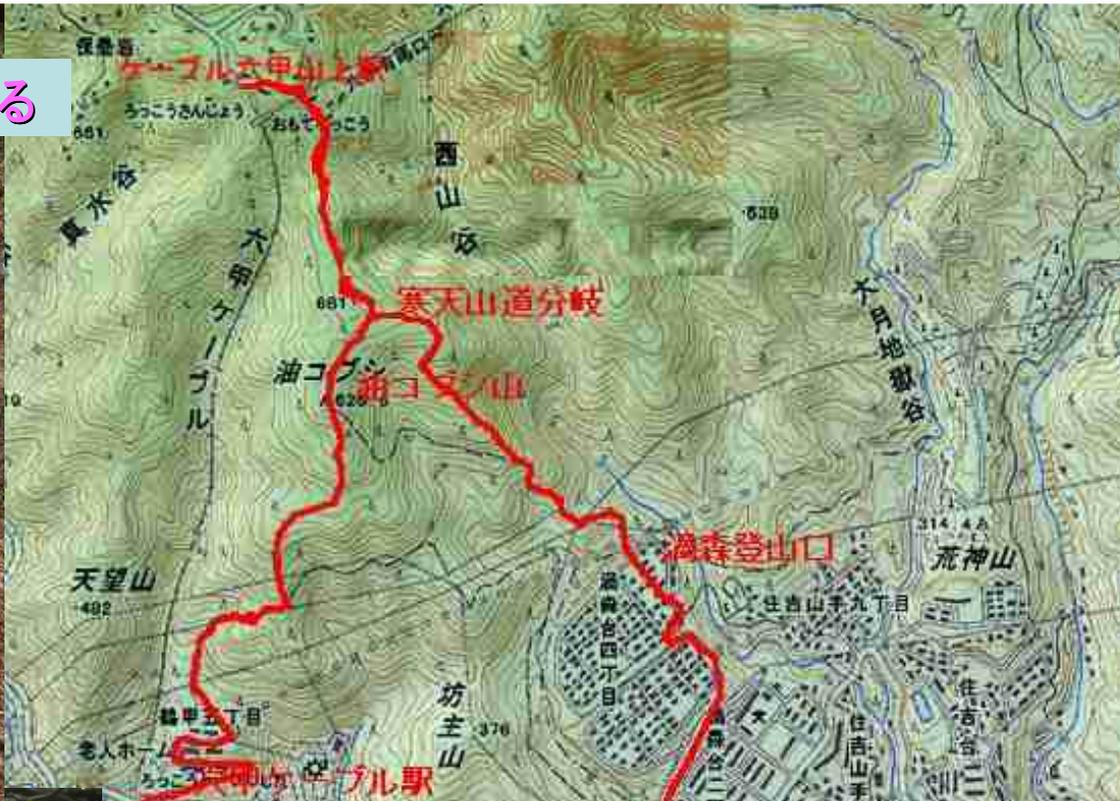
六甲山上からの展望《1》 ポートアイランド 2013.3.17.



六甲山上からの展望《2》 六甲アイランド 2013.3.17.



帰りは寒天山道を阪急御影駅へ下る



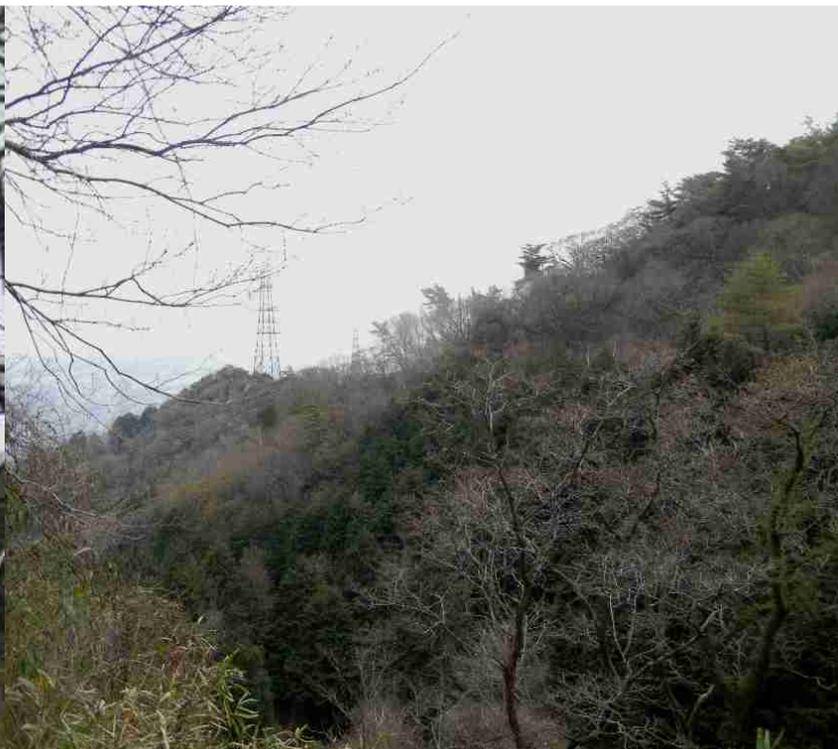
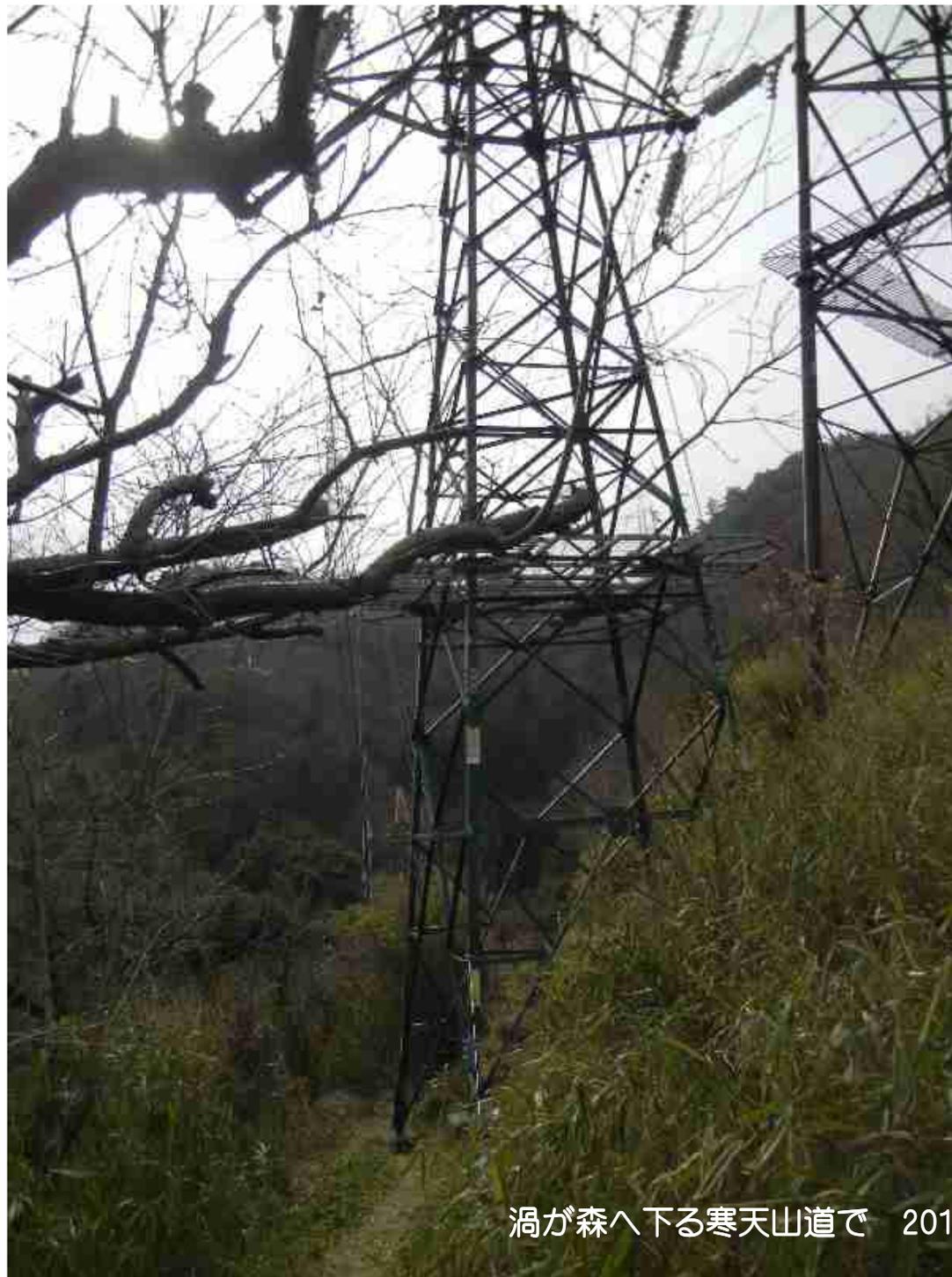


油こぶし登山道と寒天山道の分岐

2013.3.17.



寒天山道から眺める油こぶしの鉄塔 2013.3.17.



渦が森へ下る寒天山道で 2013.3.17.



寒天山道 渦が森登山口周辺 2013.3.17.



谷を挟んで東側 住吉台 そして住吉谷の奥に住吉霊園が見えている 2013.3.17.

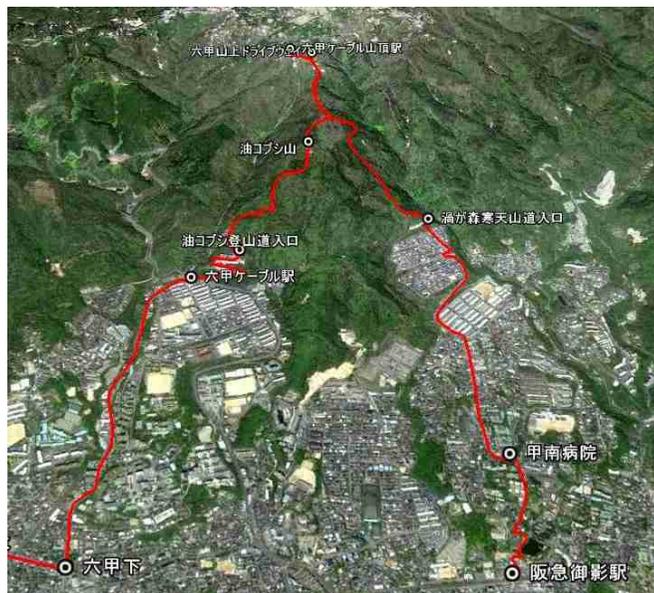


寒天山道 湊が森登山口・住吉神社奥宮

2013.3.17.



渦が森の登山口に降りましたが、まだ山の中腹 市街地のきつい急坂を阪急御影駅へ 2013.3.17.



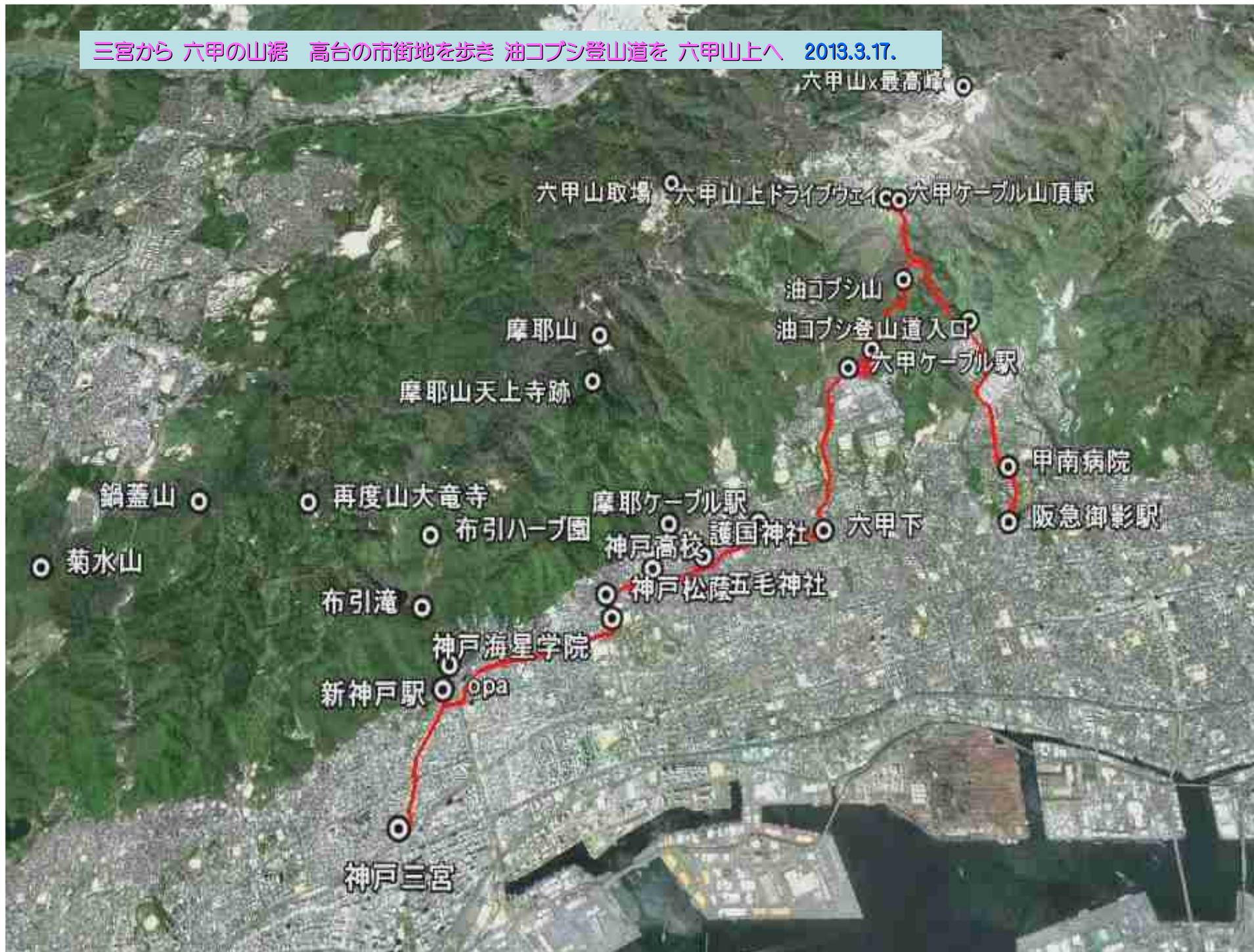
阪急御影駅 2013.3.17.

● 六甲山上→阪急御影駅
 標高差 -707m 沿面距離 5.2km

神戸三ノ宮駅	標高	13m
六甲ケーブル駅	標高	246m
六甲山上	標高	753m
阪急御影駅	標高	46m

total沿面距離 14.9km 標高差 740m

三宮から 六甲の山裾 高台の市街地を歩き 油コブシ登山道を 六甲山上へ 2013.3.17.



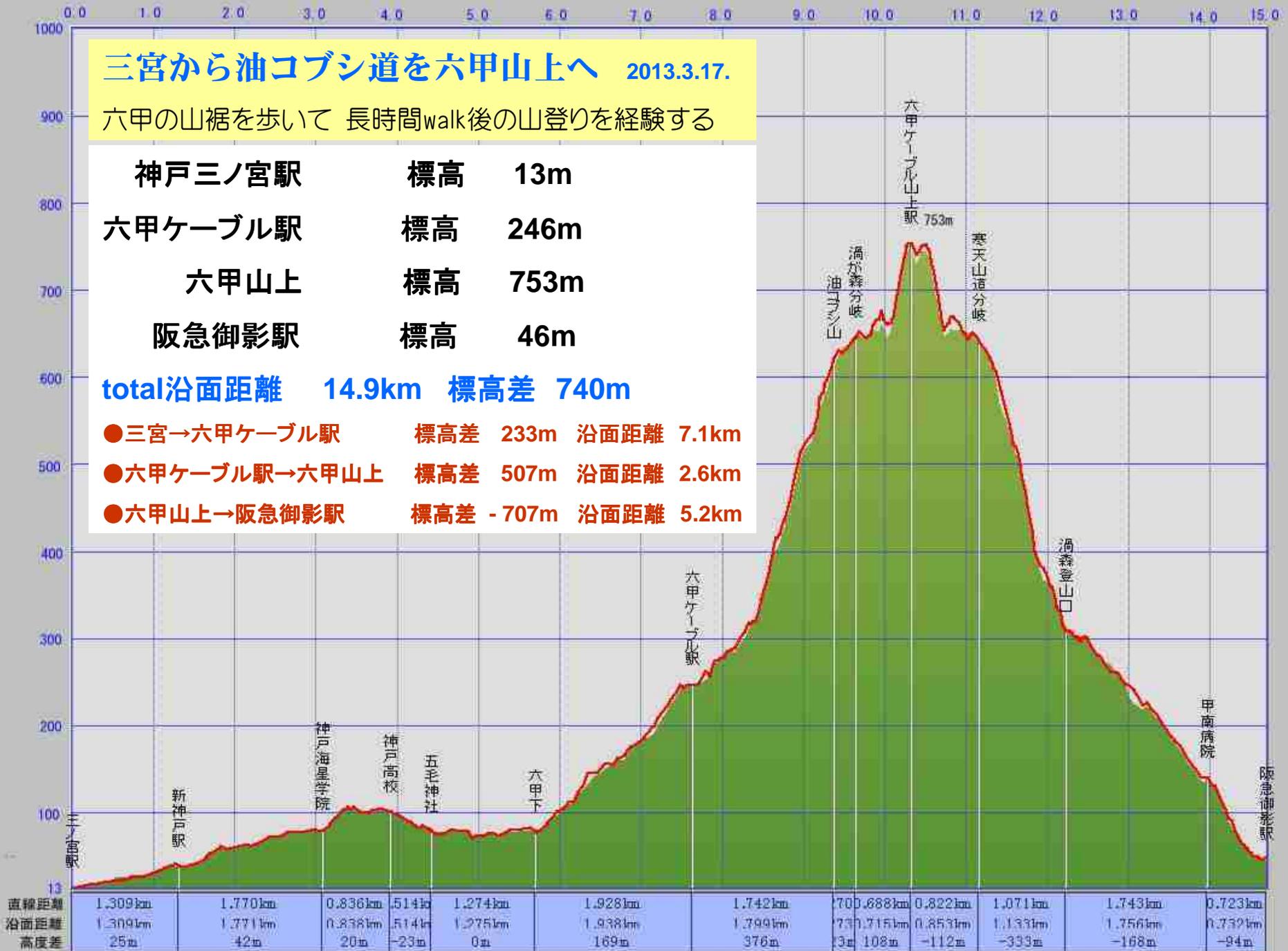
三宮から油コブシ道を六甲山上へ 2013.3.17.

六甲の山裾を歩いて 長時間walk後の山登りを経験する

神戸三ノ宮駅	標高	13m
六甲ケーブル駅	標高	246m
六甲山上	標高	753m
阪急御影駅	標高	46m

total沿面距離 14.9km 標高差 740m

- 三宮→六甲ケーブル駅 標高差 233m 沿面距離 7.1km
- 六甲ケーブル駅→六甲山上 標高差 507m 沿面距離 2.6km
- 六甲山上→阪急御影駅 標高差 -707m 沿面距離 5.2km



三宮から 油コブシ登山道を 六甲山上へ 2013.3.17.

六甲の山裾を歩いて 長時間walk後の山登りを経験する

